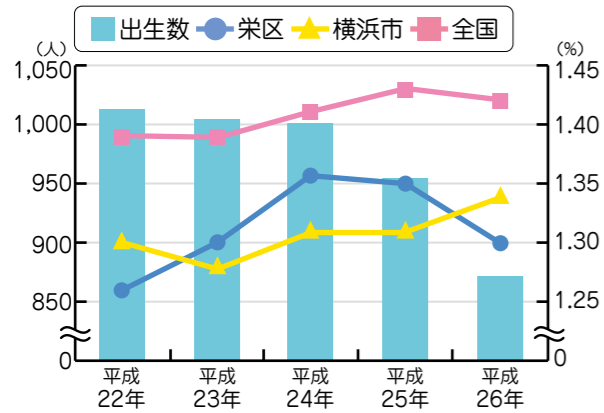


次代を担うさかえっ子たち

こどももおとなも暮らしやすく、あたたかい居場所のあるまち

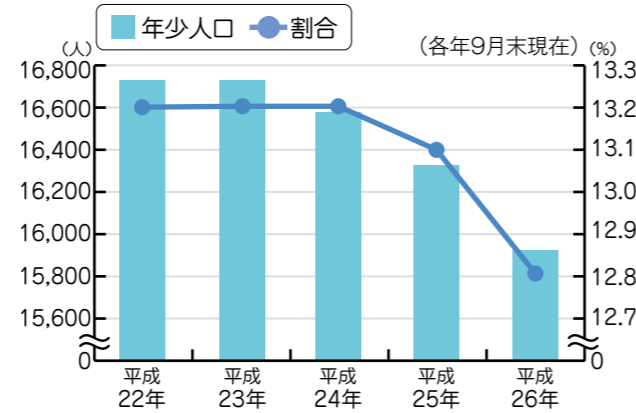
こどもの概況

出生数と合計特殊出生率



資料：横浜市衛生研究所
 ※合計特殊出生率とは、女子の年齢別の出生率を合計したもので、女性一人当たりの平均子ども数を指します。
 ※出生数データは栄区のもので。

年少人口及び割合の経年変化



資料：横浜市衛生研究所
 ※年少人口とは、15歳未満の者の人口をいいます。

子育て支援

保留児童数と待機児童数

(各年4月1日現在)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
保留児童(人)	47	50	45	47	52
待機児童(人)	13	6	0	0	0
(参考)					
就学前児童数(人)	6,381	6,267	6,064	5,938	5,752

栄区では、
3年連続待機児童
ゼロを達成!!

資料：栄区こども家庭支援課

●保留児童とは...

保育所等に利用申込をしたが、定員超過により利用できなかった児童を指します。

●待機児童とは...

保留児童のうち、国の指針に基づいて、除いてよいこととされている項目を除いた児童を指します。

横浜市では、平成22~24年度の3年間で144か所、定員1万人を超える保育所を整備しました。栄区では、既存の保育所の定員増に加え、平成24年度に2か所、平成27年度に同じく2か所を新設し、待機児童数ゼロを持続しています。

放課後児童育成事業

(平成27年5月末現在)

	放課後キッズクラブ	はまっ子ふれあいスクール	放課後児童クラブ
施設数(か所)	5	10	7
登録率(%)	52.4	51.4	—
平日平均参加児童数(人)	370	348	261

資料：栄区こども家庭支援課

さかえ次世代交流ステーション

さかえ次世代交流ステーションは、子育て中の親子、障害児・者、青少年を対象にした4つの機能をもつ複合施設です。



栄区地域子育て支援拠点「にこりんく」

栄区地域子育て支援拠点「にこりんく」

にこりんくは、親子が集い、こどもを自由に遊ばせながら親同士も交流することができる場です。平成27年10月1日より、「横浜子育てサポートシステム」の事務局にもなりました。

子育てサポートシステムの利用状況(人) (平成27年11月末現在)

	利用会員	提供会員	両方会員	合計
栄区	112	36	7	155

子育てサポートシステムとは、地域で「お子さんを預かってほしい人(利用会員)」と「お子さんを預かる人(提供会員)」がそれぞれ登録し、会員相互の責任と信頼関係をもとに支え合うシステムです。

栄区青少年の地域活動拠点(フレンズ☆SAKAE)

栄区青少年の地域活動拠点(フレンズ☆SAKAE)は、小学校高学年から20歳前後の方なら誰でも利用できる「青少年の居場所」です。

年間の利用実績(人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
延べ人数	5,806	6,687	6,001

栄区後見的支援室「とんぼ」・放課後等デイサービス「ぴっころんど」・相談支援室

栄区後見的支援室「とんぼ」は、障害のある人とそのご家族の将来の希望や漠然とした不安などを定期的にお会いしながら日常の暮らしを見守ります。

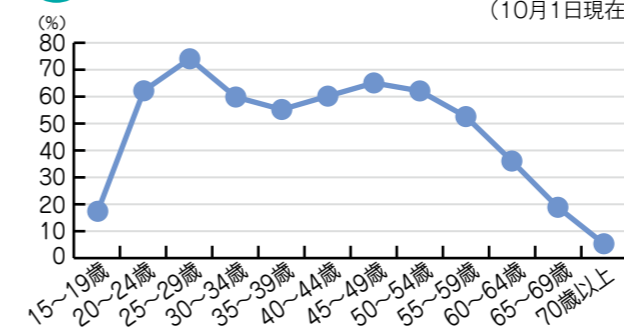
学齢障害児が対象の「ぴっころんど」では、こども達が楽しく安心して放課後のひと時を過ごす居場所としてみなさんの成長を見守ります。

相談支援室では、一人ひとりを取り巻く地域のネットワーク作りに力を入れ、ライフステージを通して障害のある方の地域生活をお手伝いします。

おとなの活躍

M字カーブ(女性の年齢階級別労働力率)

(10月1日現在)



資料：平成22年国勢調査

※労働力率=[労働力人口]÷[15歳以上人口(労働力状態不詳を除く)]
 ※「労働力人口」とは、就業者と完全失業者を合わせたものを指します。

女性が今よりもっと輝くサポートをします!

女性の活躍推進の取組

女性の夢と希望を実現し、女性の活躍を応援するために

- ①女性がいきいきと、自分らしく働き続けるため、企業の枠を超えたネットワークづくりと、人材育成を目的とした「さかえ小町会」
- ②多様な働き方を応援するため、女性起業家たまごたちとコラボした「ボン・マルシェさかえ」
- ③女性自身が自己実現に向けたエンパワーメントを高める学びや、いきいきと暮らせるよう、背中を後押しする「SAKAE ソーシャルカレッジ」等を実施しています。



さかえ小町会の様子

PAPA'S NOTE(父子手帳)

横浜市内18区で初! PAPA'S NOTE(父子手帳)

栄区では、父親の積極的な子育て応援冊子「PAPA'S NOTE(父子手帳)」を作成しました。この冊子は妊娠期から子育て期までに父親が知っておくべき情報をお届けするとともに、その時々様子を記録することで、育児の素晴らしさを実感でき、思い出のアルバムとしても活用できる内容になっています。

内容

- 妊娠～育児期における父親の育児参加のポイント
- 母の産前産後の心と体の変化と母への関わりのポイント
- こどもの成長発達と育児のポイント
- 我が子への気づきや写真を残した父子共々の成長の記録